

CCBA™ 試験受験申込み者各位

IIBA 日本支部ステークホルダー各位

CCBA™ 受験票の誤配信について

2011年11月26日に予定されているCCBA™試験の受験票を電子メールで配信する際に、受験者全員へすべての受験者のお名前とご住所、そしてID（受験番号）を記載したメールが配信され、さらに、各受験者に配布されたIDについても、間違ったIDが配布されてしまうという事態が発生いたしました。

結果として、受験申込み者の氏名及び住所が他の受験申込み者に漏洩いたしました。

事態の経緯と対応の経過は以下の通りです。

11月5日0時～2時 本部の委託業者から不正な受験票が電子メールで送信される。

8時2分 受験者の1人から受験票の異常を知らせる第一報が日本支部の認定担当理事にもたらされる。

8時36分 日本支部から本部へ発生した異常についての問合せを行う。

8時44分 日本支部会員MLで会員へ情報提供を依頼する。

21時00分 本部から早急な事態究明と対策の実施を行う旨返信を受ける。

6日 0時12分 日本支部から本部へ正しい受験票の再送信と謝罪文の送信を求める。

8日 未明 本部の委託業者から正しい受験票の再送信を行う。

10時3分 本部試験担当責任者から受験者全員に日本語参考訳付きの謝罪文を送信する。

なお、受験申込み者（68名）以外に、これらの情報の漏洩は発生しておりません。

この件については、IIBA本部の試験担当責任者であるMichael Gladstoneから、受験申込み者の方々へ直接、お送りした情報の廃棄をお願いし、経緯の説明と謝罪を表したメール（IIBA日本支部の参考訳付）をお送りさせていただくとともに、正しい受験票を再度お送りさせていただいております。お送りした情報の廃棄また、事態の再発防止策を取ることも表明しております。

試験については、IIBA本部が委託会社を介して直接運営しており、IIBA日本支部は運営に関与しておりませんが、日本支部としては今回の事態を重大な問題と認識しており、試験受験申込み者の方々に対して誠意をもって最大限の支援をさせていただきたいと考えております。また、日本支部としても本部に対して今回の件についての原因究明と再発防止を強く求め、その対応状況について見極めていく所存です。

日本支部は受験申込み者の情報を知る立場にはないことから、こちらから直接連絡を取ることはできませんが、この件についてご心配があったり、ご質問等がございましたら、日本支部の方で問合せ対応をさせていただきます。英語で本部に直接問合せすることを躊躇されていらっしゃる方は、下記へお問い合わせいただければ、本部との間に介在して問題解決を図らせていただきますので、ご遠慮なくお申し出ください。

問合せ先メールアドレス：info@iiba-japan.org

個人情報に関する問合せ窓口：安藤総務担当理事

試験の手續等に関する問合せ窓口：中西認定担当理事

*いずれも、上記のメールアドレス宛に、件名を「個人情報に関する問合せ」または「試験手續等に関する問合せ」と記して、お送りください。

2011年11月8日

IIBA 日本支部 代表理事 福嶋義弘